

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	09 02 11	中期総合計画主要施策番号	1-01,1-02,2-04,5-06	担当課	部・課	林務部信州の木振興課	
事業名	地域で進める里山集約化事業 (森林づくり県民税活用事業)				内 線	3235	
					E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H20 ~ H24	根拠法令等	地域で進める里山集約化事業交付要綱、同実施要領				
実施方法	自治会組織(区、集落等)・林業事業体等に補助金を交付し実施					国庫・県単	県単独事業

事業の概要等	目的 (必要性)	森林づくり県民税を活用し、これまで整備が進みにくく、荒廃が進んでいる里山の森林整備を集中的に促進するため、地域等が主体となって行う集落周辺の里山整備計画の樹立や森林所有者の同意取得等の条件整備を支援する。				
	対 象	集約化を実施する自治会組織・林業事業体等				
	目指すべき姿	小規模な個人有林を団地化し、森林整備に対する同意を取り付けることで、これまで進みにくかった里山の間伐作業を促進するとともに、地域の荒廃した山林の状況を地域自らが把握することで、森林整備の重要性を再認識する。				
	事業内容	里山の森林の所有者の特定、境界の確認、森林整備に対する同意の取り付け等の活動に交付金を交付する。 (補助率:15,000円/ha(定額), [県]10/10) 交付条件:10ha又は10人以上の団地化				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・交付金:24,000千円
	最終予算額 (A)		千円	52,500	24,000	15,000	
	決 算 額 (B)		千円	52,500	24,000		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	0	0	0	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.30	0.30	0.30	
	概算人件費 (C)		千円	2,495	2,477	2,477	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	54,995	26,477	17,477		

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 森林整備に対する意識の向上が図られ地域の自主的な活動を助長することができ、自らが間伐研修会に参加し森林整備に取り組む事例につながった。 (効率指標算出式) 事業費 / 同意取得面積
	里山の森林の団地化と同意取得(活)	ha	3,500	1,600	1,000	
	里山の森林間伐面積(成)	ha	5,446	2,484	1,000	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 同意取得1haあたり事業費	千円 / ha	16	17	17	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価		評価区分
	H20～24年度の集約化目標面積14,000haに対しH23年度は1,600haの集約化を図る。		里山の集約化を40市町村87団地で1,600ha(100%)実施し、2,506名の同意を取り付け里山の間伐の実行につながった。		b 期待どおり

事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・里山の荒廃に起因する災害や獣害等の多発により、森林整備を実施するための集約化に対する要望は強い。 ・15,000円/haという支援金単価については引き上げの要望も多いが、当面現状の制度を維持したい。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・地域の自治組織等による事業実施が定着し、荒廃した身近な森林を自ら整備・管理していくことの重要性が住民に広がっている。 ・国の制度内容が変わる中、国の採択基準外を当事業で推進するよう、確実な棲み分けを図った。				
	特記事項					